

# baby lock

〈レディブティック2018年10月号掲載〉

## レザーを使った おしゃれバッグ

### 使用するミシン・アタッチメント

職業用直線ミシン  
レザー押え  
右段付押え(2.5mm用)  
強力マグネット定規

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。



ご注意:この作品の制作には、ベビーロック「エクシムプロ EP9400LS 極」などの、皮革や厚物の縫製ができるミシンをご使用ください。通常の家庭用ミシンでは、針が素材に貫通しない、針が折れる、送り不良、糸締り不良などの理由で縫製できないことがあります。

## 【Lサイズ(帆布メイン)の作り方】 <出来上がりサイズ:縦26×横44(底36)×マチ14cm>

### 材料

表布(8号帆布) 110cm幅 95cm  
別布(牛革) 18デシ(約40×50cm)  
裏布(綿シーチング) 110cm幅 35cm  
マグネットボタン(薄型) 18mm 1組  
※段付押えを使用する場合は14mmのマグネットボタン(薄型)の使用をおすすめします。

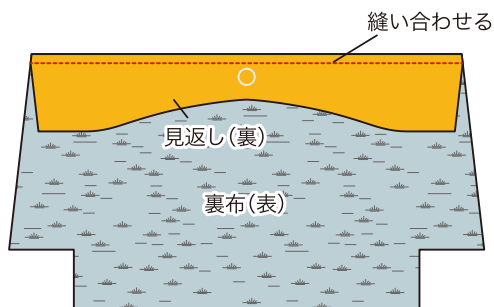
指定のない部分の縫い代は1cmです

※表布B(牛革)の上下部分(型紙参照)を革漉きしておく。

### 1.見返しと裏布を縫い合わせる

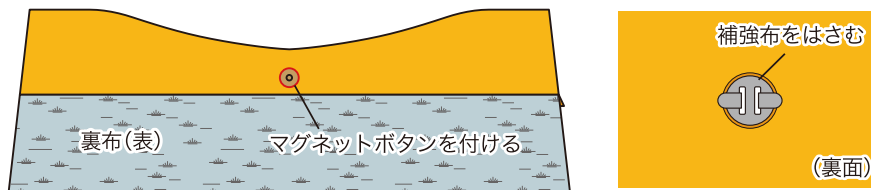
使用針#11	使用糸#60	レザー押え	強力マグネット定規使用
--------	--------	-------	-------------

強力マグネット定規を針板の10mmの位置にセットします。  
見返しと裏布を中表に合わせて縫い合わせます。  
縫い代は裏布側に倒します。



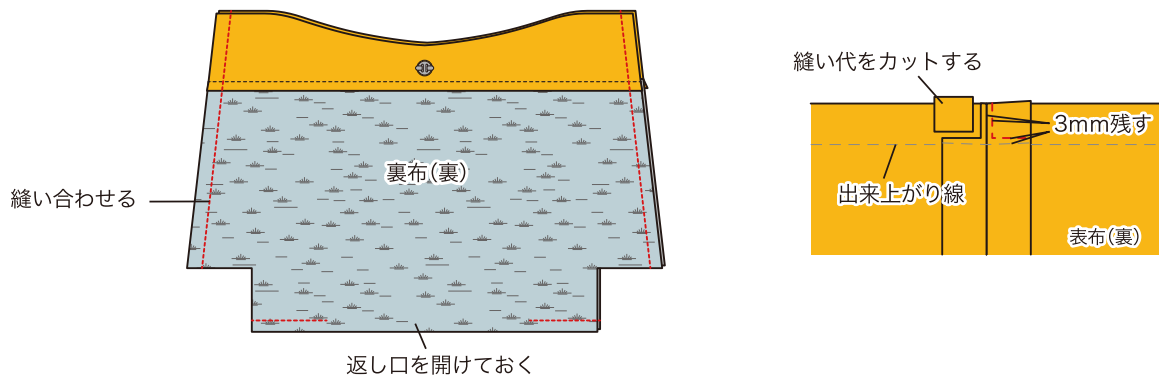
## 2. マグネットボタンを付ける

見返しのマグネットボタン付け位置にマグネットボタンを取り付けます。帆布の端切れをマグネットボタンの大きさにカットし、裏側に補強布として付けます。



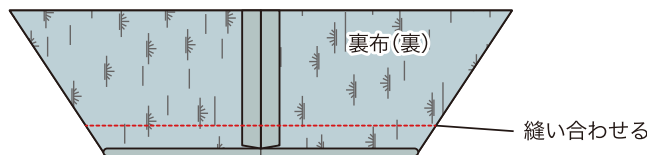
## 3. 裏布の脇と底を縫い合わせる

裏布を中表に合わせて、脇と底を縫い合わせます。底は返し口を20cm位開けておきます。縫い代は割って図のようにカットしておきます。



## 4. 裏布の底マチを縫う

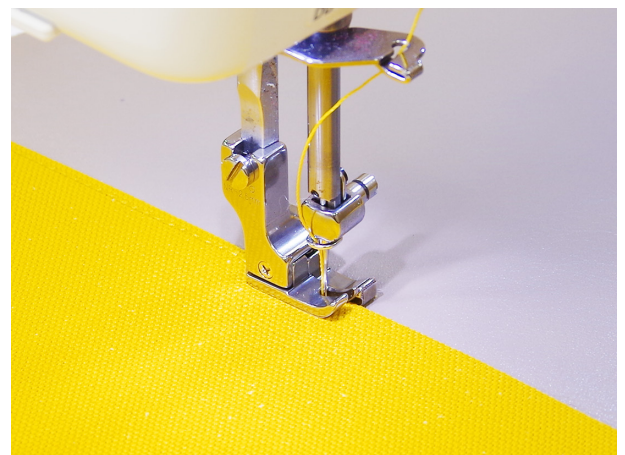
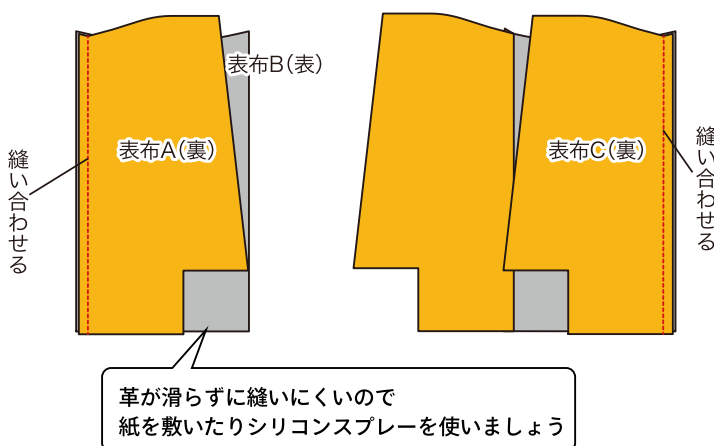
裏布の底マチを縫います。

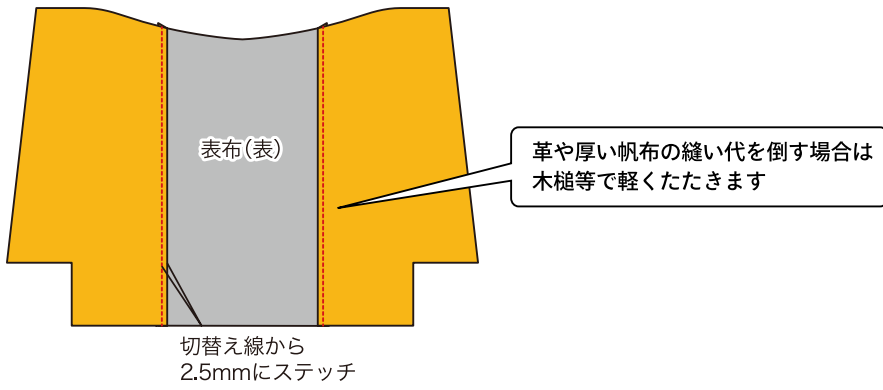


## 5. 表布をつくる

使用針 #16	使用糸 #8	レザー押え	強力マグネット 定規使用
---------	--------	-------	--------------

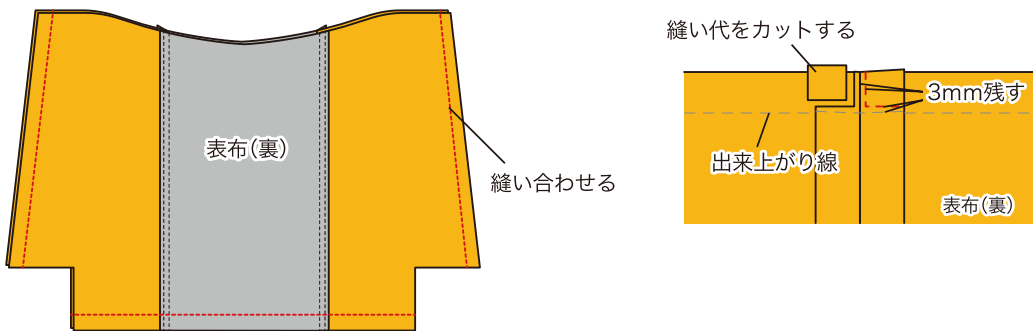
表布AとB・BとCをそれぞれ中表に合わせて縫い合わせます。縫い代は帆布側に倒します。押えを右段付押えに変えて、切替え線から2.5mmにステッチをかける。





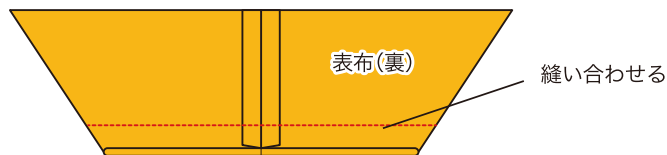
## 6. 表布の脇と底を縫う

表布を中表に合わせて脇と底を縫い合わせます。  
縫い代は割って図のようにカットしておきます。



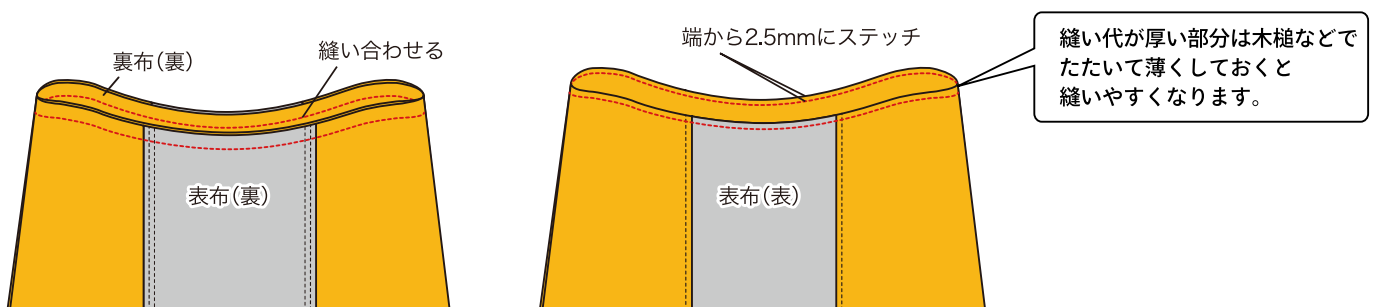
## 7. 表布の底マチを縫う

表布の底マチを縫います。



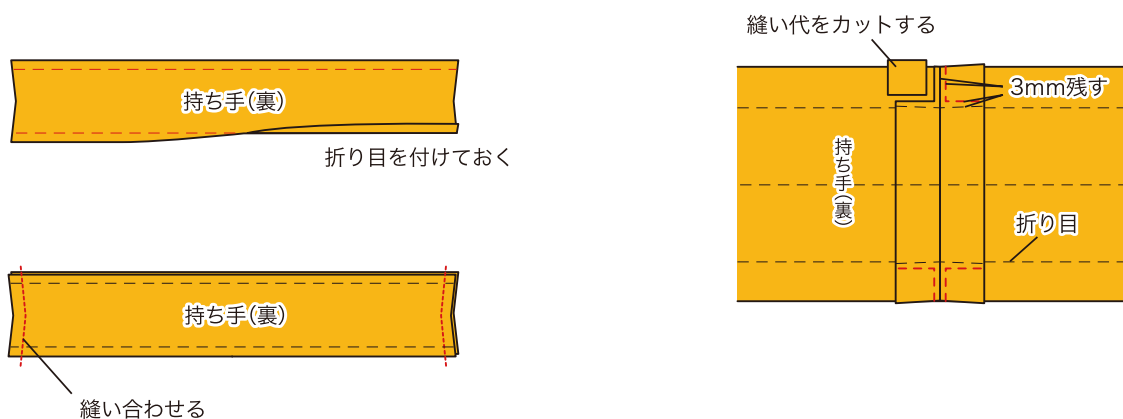
## 8. 表布と裏布を縫い合わせる

表布と裏布を中表に合わせて、袋口を縫い合わせます。返し口から表に戻します。右段付押えを使って、端から2.5mmにステッチをかけます。



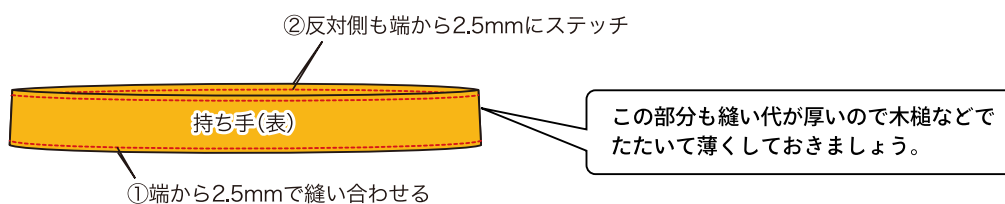
## 9. 持ち手をつなぐ

持ち手を縫い代分1cm折って折り目を付けておきます。  
持ち手が輪になるように両端を縫い合わせます。  
縫い代は割って右図のようにカットしておきます。



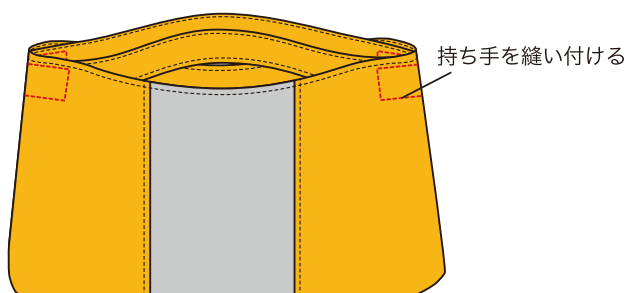
## 10. 持ち手をつくる

持ち手を出来上がりに折ります。  
右段付押えを使って端から2.5mmにステッチをかけます。反対側にもステッチをかけます。



## 11. 持ち手を付ける

持ち手を付け位置に縫い付けます。



## 12. 裏布を縫いとじる

裏布の返し口をミシンか手で縫いとじます。

# 【Mサイズ(革メイン)の作り方】 <出来上がりサイズ:縦19.5×横32.5(底26.5)×マチ11cm>

## 材料

表布(8号帆布) 110cm幅 20cm  
 別布(牛革) 47デシ(約90×50cm)  
 裏布(綿シーチング) 110cm幅 25cm  
 マグネットボタン(薄型) 18mm 1組  
 ※段付押えを使用する場合は14mmのマグネットボタン(薄型)の使用をおすすめします。

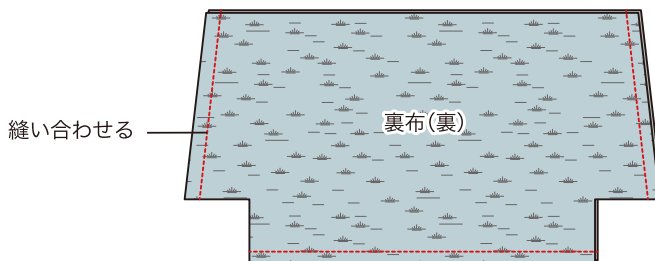
指定のない部分の縫い代は1cmです

※別布(牛革)の指定部分(型紙参照)を革漉きしておく。

### 1.裏布を縫い合わせる

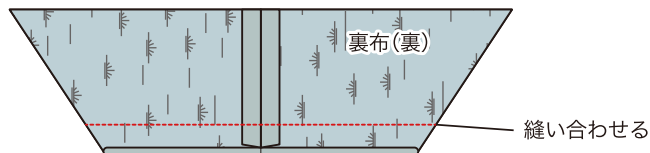
使用針#11	使用糸#60	レザー押え	強力マグネット定規使用
--------	--------	-------	-------------

強力マグネット定規を針板の10mmの位置にセットします。  
 裏布を中表に合わせて脇と底を縫い合わせます。縫い代は割っておきます。



### 2.裏布の底マチを縫う

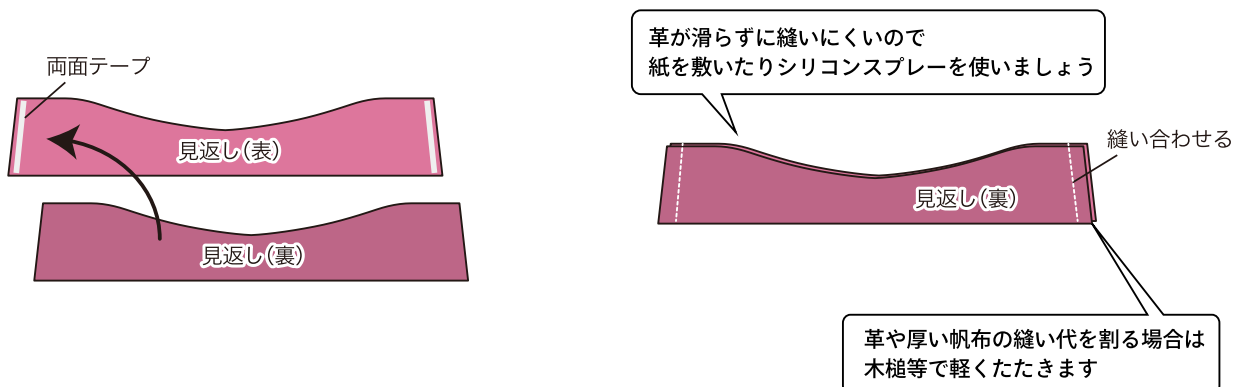
裏布の底マチを縫います。



### 3.見返しを作る

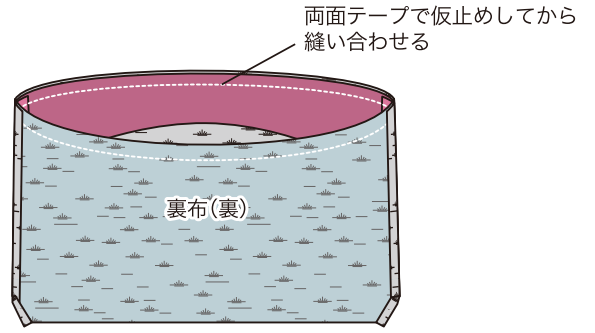
使用針#8	使用糸#16	レザー押え	強力マグネット定規使用
-------	--------	-------	-------------

見返しの脇の縫い代に両面テープを貼り、中表に合わせて仮止めします。  
 脇をミシンで縫い合わせます。縫い代は両面テープをはがして割っておきます。



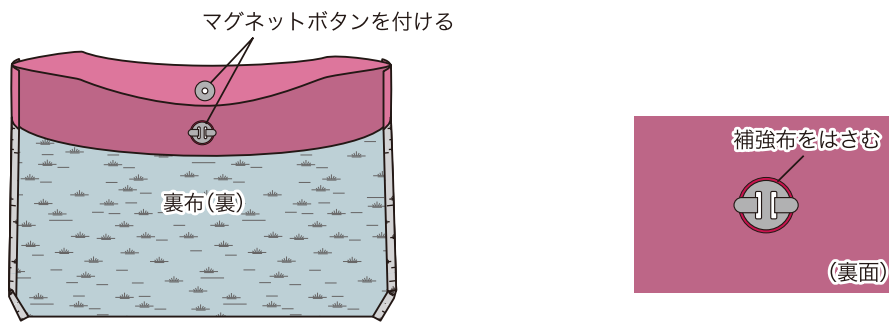
#### 4. 見返しと裏布を縫い合わせる

見返しと裏布を中表に合わせて両面テープで仮止めしてから縫い合わせます。  
縫い代は裏布側に倒します。



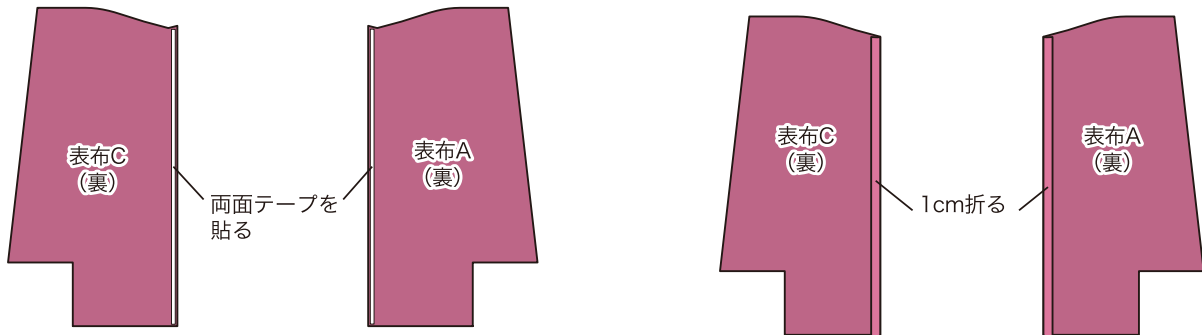
#### 5. マグネットボタンを付ける

見返しのマグネットボタン付け位置にマグネットボタンを取り付けます。帆布の端切れをマグネットボタンの大きさにカットし、裏側に補強布として付けます。

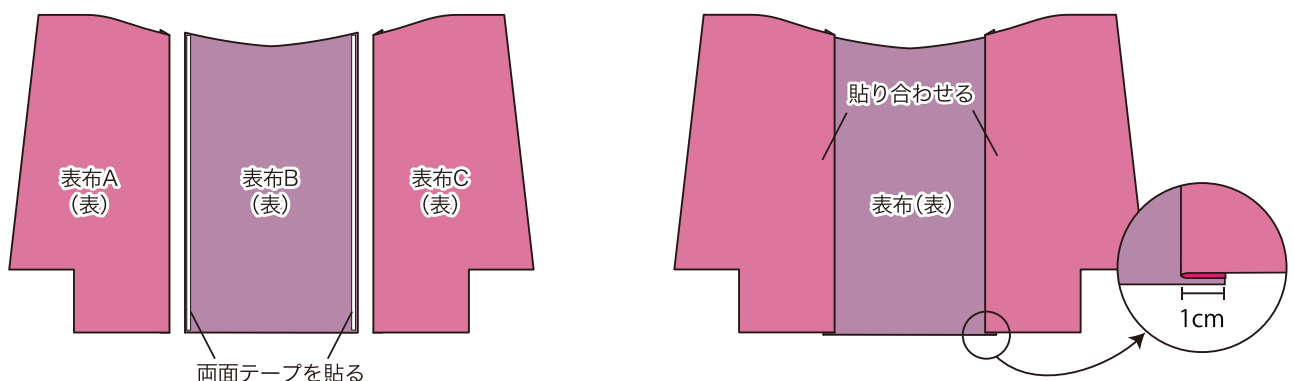


#### 6. 表布をつくる

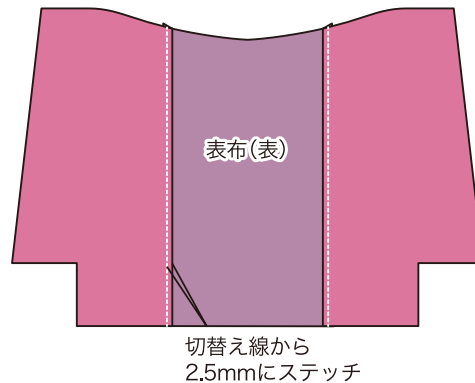
表布AとCの切替え線に両面テープを貼り、縫い代分1cm折ってとめます。



表布Bの両端に両面テープを貼って、表布AとCをそれぞれ貼って仮止めします。

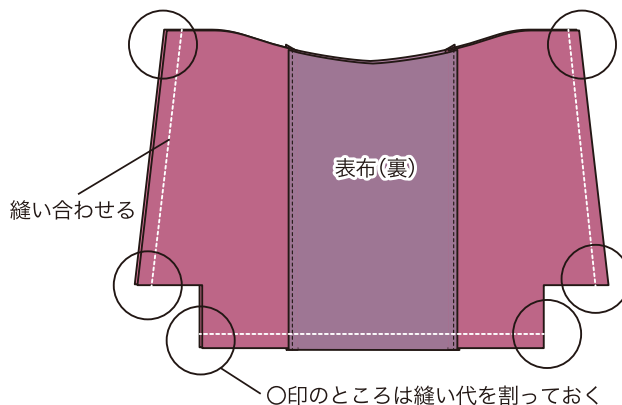


押えを右段付押えに変えて、切替え線から2.5mmにステッチをかけます。



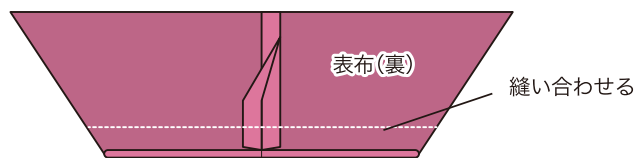
### 7. 表布の脇と底を縫う

表布を中表に合わせて両面テープで仮止めしてから脇と底を縫い合わせます。  
縫い代は上下の3cmくらい両面テープをはがし割っておきます。



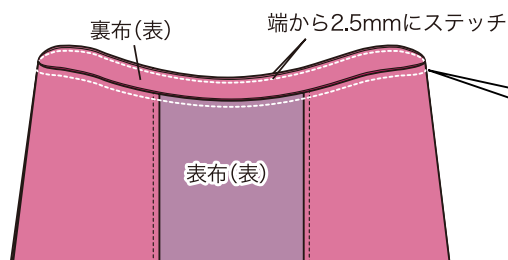
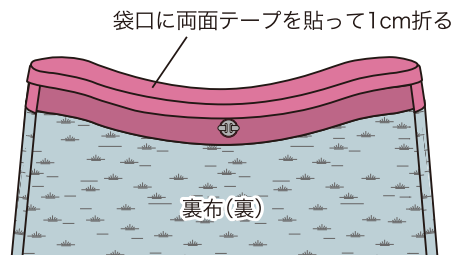
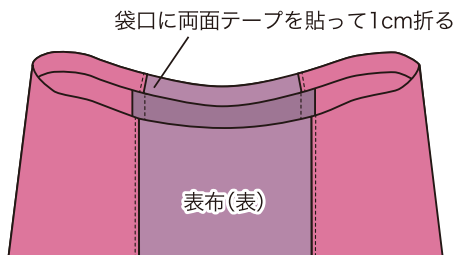
### 8. 表布の底マチを縫う

表布の底マチを両面テープで仮止めしてから縫います。



### 9. 表布と裏布を縫い合わせる

表布と裏布の袋口をそれぞれ1cm折って両面テープでとめます。表布に裏布を入れて袋口を両面テープでとめます。  
右段付押えを使って、端から2.5mmにステッチをかけます。

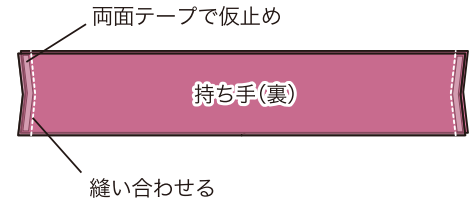


縫い代が厚い部分は木槌などでたたいて薄くしておくとし縫いやすくなります。

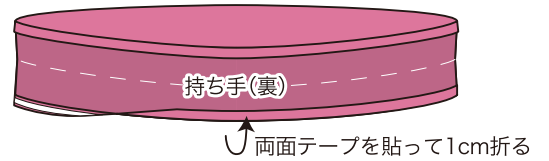


## 10. 持ち手をつくる

持ち手が輪になるように両端を両面テープでとめて縫い合わせます。  
縫い代はテープをはがして割っておきます。



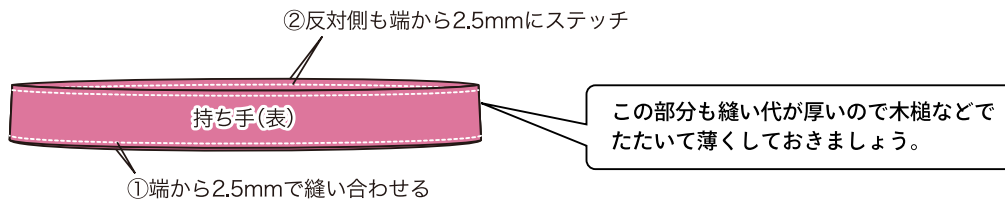
持ち手の両端に両面テープをはり、1cm折ります。



さらに半分に折って両面テープで仮止めしておきます。



右段付押えを使って端から2.5mmにステッチをかけます。反対側にもステッチをかけます。



## 11. 持ち手を付ける

持ち手を付け位置に両面テープで仮止めして縫い付けます。

